

カセットボンベの取扱いに注意しましょう！

カセットボンベが原因で火災が多発しております！

卓上コンロ等で使用するカセットボンベが爆発し、やけどを負うなどの事故が多く発生しています。これらは、誤った使い方や不適切な廃棄方法が原因で発生しています。

取扱いには十分注意しましょう。

「ついうっかり」で火災や事故が発生します！



事例 1

カセットボンベの廃棄をしようと穴あけ作業を行っていたところ、噴出したガスに付近の調理器の炎により引火、爆発し2名が負傷したものの。

事例 2

カセットコンロを2台ならべ、その上に鉄板を乗せて調理をしていたところ、カセットボンベが過熱され爆発し、多数の負傷者が発生したものの。

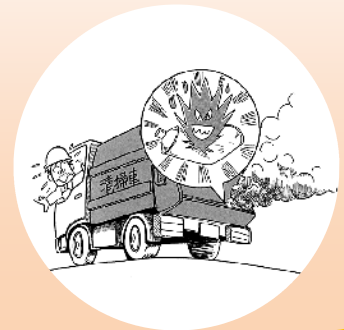
他にもストーブやガス機器の近くにボンベを置いていたため、過熱されて爆発するなど全国でたくさんの事故が発生しております。

取り扱いに当たっては、**一般社団法人 日本ガス石油機器工業会**が示す以下の使用上の注意を守ってください。

1 廃棄の際はガスが残っていないことを確認して地域の取り決めに従い廃棄する

ガスボンベは、使い切ってから地域の取り決めに従い廃棄してください。ガスが残ったまま廃棄した場合、ゴミ収集車や焼却炉施設内でガス漏れが発生し、火災が起こったり、清掃局員の方たちがけがをしたり、焼却炉破損の原因となったりしますので絶対にやめてください。

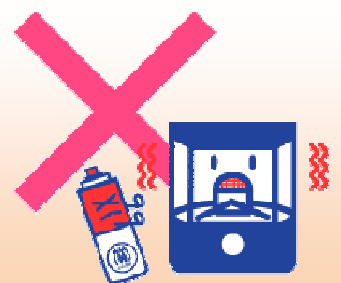
※ 廃棄方法は、市によって違います。ご注意ください！



2 ストーブの近くで使用しない

カセットボンベを暖房機のそばやガスコンロの近くなど高温になる場所に置かないでください。

カセットボンベが過熱され、爆発などのおそれがあります。



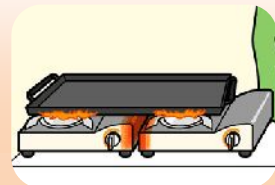
3 電磁調理器（IH クッキングヒーター）の上で使用しない

コンロなどを電磁調理器の上で使用あるいは保管しないでください。
電磁調理器の電源が間違えて入ってしまった場合、
カセットボンベが過熱され、爆発することがあります



4 2 台以上並べて使用しない

カセットコンロを2台以上並べて使用しないでください。
熱がこもりやすくなり、カセットボンベが過熱され、
爆発などのおそれがあります。



5 テントや車内で使用しない

テント内ではガスランタン、アウトドア用コンロ、
カセットコンロなどを使用しないでください。

テントや車内などで使用すると、一酸化炭素（CO）
中毒や酸欠になる場合があります。

屋外であっても狭い空間では換気にご注意ください。



6 カセットボンベを40度以上になる車内等に置かない

カセットボンベは直射日光のあたる車内など高温になる場所には置かない
でください。カセットボンベが過熱され、爆発などのおそれがあります。

7 カセットボンベを火の中に投げ入れない

カセットボンベを火の中に投げ入れたりしないでください。カセットボンベが過熱され、爆発などのおそれがあります。

8 大きな調理器具を使用しない

コンロをおおうような大きな調理器具は使用しないでください。熱がこもりやすくなり、カセットボンベが過熱され、爆発することがあります。

9 調理以外の用途に使用しない

調理以外の用途（木炭や練炭の火おこしなど）に使用しないでください。カセットボンベが過熱され、爆発などのおそれがあります。

10 コンロに指定されているボンベを使用する

カセットボンベは、必ずご使用のカセットコンロ専用のボンベを使用してください。
ガス漏れや、火災の原因になります。



11 カセットボンベは表示通り正しくセットする

カセットボンベの切り込み凹部をカセットコンロのボンベ受けガイド凸部に合わせてセットしてください。
誤った装着はガス漏れや火災の原因になります。



1 2 石綿やセラミック付きの魚焼き器を使用しない

石綿やセラミック付魚焼き器や焼き網、陶板プレートなどの蓄熱性のあるものは使用しないでください。カセットボンベが過熱され、爆発などのおそれがあります。

1 3 ガスの再充てんをしない

カセットボンベにガスを再充填しないでください。ガス漏れや爆発することがあります。

カセットボンベの使用や廃棄にあたっては

これらのことに十分注意しましょう。

